

1923.9.1 11:58

震災から復興まで
100年を振り返る

講演会

「関東大震災と横浜 廃墟から復興まで」

2023年 11月 11日 [土] 13:30-15:30 横浜市役所 3F 議会棟 多目的室

開場13:00
定員100名

イラストはイメージです。

主催 一般社団法人 横浜建設業協会、横浜市建築設計協同組合、横浜市建築局

所在地 横浜市中区本町6丁目50番地の10

アクセス ●みなとみらい線「馬車道」駅下車、1C出口直結 ●JR「桜木町」駅下車、新南口から徒歩約3分
●市営地下鉄「桜木町」駅下車、1口から徒歩約3分

お問い合わせ tel. 045-671-2916 (横浜市建築局公共建築部営繕企画課)

事前
申込

参加
無料

よこはま建築ひろば アカデミー

講演会テーマ：

関東大震災と横浜 廃墟から復興まで

1923（大正12）年9月1日に発生した関東大震災から、今年で100年を迎えました。横浜では3万5千棟を超える家屋が倒壊・焼失し、2万6千人を超える死者・行方不明者が出ましたが、その後の復興事業を通して、現在につながる都市の骨格がつけられました。本講演では、瓦礫の山と化した横浜がいかに復興を遂げたのか、震災時の被災状況を検証するとともに、公共建築を中心とした復興事業について紹介します。

↓図版：震災後の横浜市街地 1923（大正12）年 横浜開港資料館蔵

講演者

青木 祐介

あおき ゆうすけ

横浜開港資料館・
横浜都市発展記念館 副館長



博士（工学）。専門は近代横浜の都市形成史。「近代横浜を掘る」（2020年）、「みなとみらいの誕生」（2017年）、「横浜・山下公園」（2016年）、などの展覧会を担当。おもな著書（いずれも共著）に、『日本史のなかの神奈川県』（2023年、山川出版社）、『日本近代建築家列伝 生き続ける建築』（2017年、鹿島出版会）など。



同日開催！ 1F アトリウムにて受付

デジタル スタンプラリー

申込不要

市庁舎や周辺の公共建築を巡って、スタンプを集めて記念品をゲットしよう！イベント総合案内で、二次元コードを読み込んでいざスタート！



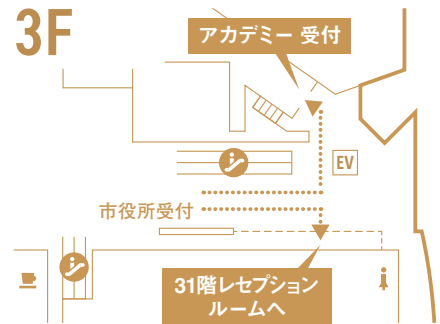
同日開催！ 3F 市役所受付にて受付

31階からの 景色を見よう

申込不要

市役所最上階の31階にあるレセプションルームから、みなとみらい21地区や、富士山を望む景色をご覧ください。ご希望の方は3階市役所受付にお越しください。

🕒10:00～16:00



同日開催！

1F アトリウム 他

こどもワークショップ

& よこはま建築ギャラリー

アトリウムや屋外スペースをいっぱいを使い、子どもたちが建築に親しみを持ってもらえるような、7種類の体験型ワークショップを開催します。また、2階プレゼンテーションスペースでは、公共建築の展示を実施します。🕒10:00-16:00（参加無料、一部ワークショップは事前申込制）※お申込は「よこはま建築ひろば2023」Webサイトから



©高田典夫 空間ワーク
ショップフォーラム

よこはま建築ひろば
アカデミー

事前申込はこちら！【先着順】

よこはま建築ひろば2023



「よこはま建築ひろば」Webサイトまたは、
右記の二次元コードから申込みください。

申込
期間 10/16 [月] 12:00-

